

地理歴史 (地図)

| 発 行 者 | | | 教 科 書 の 記 号 | 判 型 | 総ページ数 | 検 定 済 年 |
|-------|------|-----|-------------|-----|-------|---------|
| 番 号 | 名 称 | 略 称 | 番 号 | | | |
| 2 | 東京書籍 | 東書 | 地図 701 | A 4 | 192 | 令和3年 |
| 46 | 帝国書院 | 帝国 | 地図 702 ◆ | A B | 194 | |
| 46 | 帝国書院 | 帝国 | 地図 703 ◆ | A 4 | 172 | |
| 130 | 二宮書店 | 二宮 | 地図 704 ◆ | B 5 | 166 | |
| 130 | 二宮書店 | 二宮 | 地図 705 ◆ | A B | 182 | |
| 130 | 二宮書店 | 二宮 | 地図 706 ◆ | A 4 | 166 | |

※ 「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

| | | | |
|-------------------|-------|-------|-------|
| 地 図 | | 冊 数 | 6 冊 |
| 発行者の略称・ 教科書の番号 | 東書701 | 帝国702 | 帝国703 |
| | 二宮704 | 二宮705 | 二宮706 |

2 学習指導要領における教科・科目の目標等

【地理歴史の目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

【地理総合の目標】

社会的な事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成する。

- (1) 地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深める。

【地理総合の内容及び内容の取扱い】

| 「内容」の概要 | 「内容の取扱い」抜粋 |
|---|---|
| A 現代世界の系統地理的考察 (1) 自然環境 (2) 資源、産業 (3) 交通・通信、観光 (4) 人口、都市・村落 (5) 生活文化、民族・宗教 | (1) 内容の全体にわたって、次の事項に配慮するものとする。 イ 地図の読図や作図、衛星画像や空中写真、景観写真の読み取りなど地理的技能を身に付けることができるよう系統性に留意して計画的に指導すること。 ウ 地図を有効に活用して事象を説明したり、自分の解釈を加えて論述したり、討論したりするなどの活動を充実させること。 |
| B 現代世界の地誌的考察 (1) 現代世界の地域区分 (2) 現代世界の諸地域 | カ 内容のA及びBについては、各項目の内容に応じて日本を含めて扱うとともに、日本と比較し関連付けて考察するようにすること。 |
| C 現代世界におけるこれからの日本の国土像 (1) 持続可能な国土像の探究 | (2) 内容の取扱いに当たっては、次の事項に配慮するものとする。 |

| | |
|--|--|
| | ア 内容のAについては、分析、考察の過程を重視し、現代世界を系統地理的に捉える視点や考察方法が身に付くよう工夫すること。 |
|--|--|

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表（調査結果は「別紙1」）

| 調査項目 | 対象の根拠（目標等との関連） | 数値データの単位 |
|---|--------------------------------|----------|
| a 主題図の図数 | 地理総合内容の取扱い《（2）ア》 | 個 |
| b 州・大陸（日本）別に取り扱っているページ数及び全体に占める割合 | 地理総合地理探究目標及び内容の取扱い《（1）カ日本の取扱い》 | ページ、% |
| c 地図の読図や作図などを主とした作業的・具体的な体験を伴う学習を扱っている箇所数 | 地理総合指導計画の作成と指導上の配慮事項 | 個 |
| d 自然災害や防災を取り扱っている図数 | 地理総合内容C（1） | 個 |
| e 発展的な内容を取り上げている箇所数 | 第1章総則 第2款 3（5） | 個 |

イ 調査項目の具体的な内容（調査結果は「別紙2」）

① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項

<上記調査項目関連>

- d 自然災害や防災を取り扱っている図名
- e 発展的な内容の概要

<その他>

- * 我が国の領域をめぐる問題の扱い
- * 国旗・国歌の扱い
- * 北朝鮮による拉致問題の扱いについて
- * 防災や自然災害の扱い
- * 一次エネルギーや再生可能エネルギーの扱い
- * 持続可能な社会づくりの扱い
- * オリンピック、パラリンピックの扱い

② 調査対象事項を設定した理由等

- ・ 学習指導要領に定められた「内容」に「我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解すること。」とあることから、各教科書を比較検討するために上記dの事項を調査する。
- ・ 学習指導要領に、内容の範囲や程度等を示す事項は、当該科目を履修する全ての生徒に対して指導するものとする内容の範囲を示したものであり、学校において必要がある場合には、この事項にかかわらず指導することができるため、発展的な内容を取り上げている箇所について調査する。
- * 我が国の領域をめぐる問題及び国旗・国歌の扱いについては、学習指導要領に基づき、これらの問題を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- * 北朝鮮による拉致問題については、東京都教育委員会教育目標の基本方針1に基づき、人権尊重の理念を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- * 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都東京の都市機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要なことであるから、防災や自然災害時における関係機関の役割等について考察させることを通して、これらの問題を正しく理解できるようにする。
- * 児童には、豊かな創造性を備え持続可能な社会の創り手となることが期待される。学習指導要領に基づき、正しい理解ができるように、持続可能な社会づくりの扱いについて、調査する。
- * オリンピック、パラリンピックについては、東京都教育委員会教育目標の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、その扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫（調査結果は「別紙3」）

- ① 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫
- ② ユニバーサルデザインの視点
- ③ デジタルコンテンツの扱い

「別紙1」 【(1) 内容 ア 調査研究の総括表】 (地図)

| 調査項目 | | | a | | b | | | | | | | | | | | | c | | d | e | |
|------|-------|------------|--------|------|---------------------------------|------|------|------|------|-----|-----|------|------|-----|-----|-----|------------------|----|-------------|------------|-----|
| | | | 主題図の図数 | | 州・大陸(日本)別に取り扱っているページ数及び全体に占める割合 | | | | | | | | | | | | を体的な図つて体験する箇所を数学 | | て自然災害や防災を扱っ | げ展的な内容を取り上 | |
| 発行者 | 教科書番号 | 教科書名 | 個 | ページ | % | ページ | % | ページ | % | ページ | % | ページ | % | ページ | % | ページ | % | 個 | 個 | 個 | |
| 東書 | 701 | 新高等地図 | 136 | 42 | 21.9 | 40 | 77.0 | 28 | 14.6 | 10 | 5.2 | 14 | 7.3 | 6 | 3.1 | 8 | 4.2 | 1 | 4 | 0 | 192 |
| 帝国 | 702 | 新詳高等地図 | 330 | 38 | 19.6 | 34 | 17.5 | 30 | 15.5 | 6 | 3.1 | 21 | 10.8 | 8 | 4.1 | 4 | 2.1 | 83 | 13 | 0 | 194 |
| 帝国 | 703 | 標準高等地図 | 216 | 37 | 21.5 | 26 | 15.1 | 24 | 14.0 | 4 | 2.3 | 14 | 8.1 | 4 | 2.3 | 5 | 2.9 | 74 | 13 | 0 | 172 |
| 二宮 | 704 | 高等地図帳 | 173 | 36 | 21.7 | 26 | 15.7 | 18 | 10.8 | 8 | 4.8 | 11 | 6.6 | 8 | 4.8 | 4 | 2.4 | 0 | 5 | 0 | 166 |
| 二宮 | 705 | 詳解現代地図 最新版 | 338 | 37 | 20.3 | 34 | 18.7 | 26 | 14.3 | 8 | 4.4 | 16 | 8.8 | 6 | 3.3 | 4 | 2.2 | 10 | 9 | 0 | 182 |
| 二宮 | 706 | 基本地図帳 | 209 | 41 | 24.7 | 20 | 12.0 | 18 | 10.8 | 4 | 2.4 | 10 | 6.0 | 6 | 3.6 | 2 | 1.2 | 0 | 8 | 0 | 166 |
| 平均値 | | | 233.7 | 38.5 | 21.5 | 30.0 | 16.8 | 24.0 | 13.4 | 6.7 | 3.7 | 14.3 | 8.0 | 6.3 | 3.5 | 4.5 | 2.5 | 28 | 8.7 | 0 | 179 |

- ・全体のページ数は見返しと裏見返し等を含めている。
- ・aは、主題図の数を数えた。一般図に土地利用区分を含めている場合は主題図として数えた。
- ・bは州・大陸(日本)別に取り扱っているページ数と全体のページ数に対する割合を小数点第2位で四捨五入した値である。複数の州・大陸にまたがるページは、各教科書の目次とラベルに基づき数えた。
- ・cは、地図の読図や作図などを主とした作業的で具体的な体験を伴う学習を扱っている箇所を数えた。
- ・dは、自然災害や防災を扱っている主題図を数えた。自然環境のみを扱っている主題図は数えていない。
- ・eは、学習指導要領に示されていない内容を数えた。

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 d 自然災害や防災を扱っている図名】(地図)

| 発行者 | 教科書 番号 | 教科書名 | 自然災害や防災を扱っている図名 |
|-----|-----------|--------|--|
| 東書 | 701 | 新高等地図 | P187 ・「明治33年の島原市付近」 P188 ・「平成14年の島原市付近」 P190 ・「日本の主な気象災害」 P191～192 ・「日本の自然災害」 |
| 帝国 | 702 | 新詳高等地図 | P103 ・「ツバルの浸水と海面上昇」 P145 ・「おもな環境問題」 P157 ・「おもな地震の震源と火山、活断層」「全国地震動予測地図2018年版」「東北地方太平洋沖地震」「御嶽山火山ハザードマップ」 P158 ・「津波浸水予測時間図」「四万十川町興津区津波ハザードマップ」「浸水推定段彩図」「治水地形分類図」「世界のおもな地震、火山、台風の分布」 P193 ・「世界の地震と火山」 |
| 帝国 | 703 | 標準高等地図 | P5 ・「浸水推定断彩図」「ハザードマップと地形のようす」「人口と緊急避難場所の分布」 P117 ・「世界の地震と火山」 P124 ・「おもな台風の進路」「台風による降水のようす」 P125～126 ・「地震と火山の分布」「火山災害への備え」「全国地震予測地図2018年版」「治水地形分類図」「浸水推定段彩図」「洪水ハザードマップ」「広島市付近にある水害の碑の分布」 |
| 二宮 | 704 | 高等地図帳 | P7 ・「世界の自然災害」 P116 ・「火山」「日本の地体構造と地震」 P118 ・「地球温暖化が関係していると考えられる現象」 後2 ・「プレート・プレート境界と地震・火山」 |

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 d 自然災害や防災を扱っている図名】(地図)

| 発行者 | 教科書 番号 | 教科書名 | 自然災害や防災を扱っている図名 |
|-----|-----------|---------------|--|
| 二宮 | 705 | 詳解現代地図 最新版 | P13 ・「世界の自然災害」「1997～98年の異常気象」 P42 ・「バングラデシュの水害」 P147 ・「地球温暖化が関係していると考えられる現象」 P151 ・「火山」「日本の地体構造と地震」「津波の伝播」 P152 ・「さまざまな風水害と対策」「西日本豪雨」 |
| 二宮 | 706 | 基本地図帳 | P111～112 ・「日本の火山」「日本の地体構造と地震」富士山の降灰予想地域」「東北太平洋沖地震の震度分布」「洪水による浸水とハザードマップの浸水想定範囲」「土砂災害の発生件数」 P131 ・「世界の環境問題」 P164 ・「世界のさまざまな自然災害」 |

「別紙2-2」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 e 発展的な内容の概要】(地図)

| 発行者 | 教科書 番号 | 教科書名 | 扱いの 有無 | 取り上げている項目 | 記述の概要 |
|-----|-----------|---------------|-----------|-----------|-------|
| 東書 | 701 | 新高等地図 | 無 | | |
| 帝国 | 702 | 新詳高等地図 | 無 | | |
| 帝国 | 703 | 標準高等地図 | 無 | | |
| 二宮 | 704 | 高等地図帳 | 無 | | |
| 二宮 | 705 | 詳解現代地図 最新版 | 無 | | |
| 二宮 | 706 | 基本地図帳 | 無 | | |

「別紙2-3」 【我が国の領域をめぐる問題の扱い】（地図）

| 発行者 | 教科書番号 | 教科書名 | 北方領土に関する記述の概要 | 竹島に関する記述の概要 | 尖閣諸島 その他 |
|-----|-------|--------|--|---|---|
| 東書 | 701 | 新高等地図 | <p>P115地図「日本の位置」</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の領域として北方領土を示し、日本の北端として北緯45° 33′ と記載 <p>P115写真「日本の北端 択捉島(北海道)」</p> <ul style="list-style-type: none"> 第二次世界大戦後、ソビエト連邦が占拠し、現在もロシア連邦が占拠している。写真は紗那村。 <p>P116地図「北方領土の変遷」</p> <ul style="list-style-type: none"> 日露通好条約に基づく国境(1855年)、樺太千島交換条約に基づく国境(1875年)、ポーツマス条約に基づく条約(1905年)、サンフランシスコ平和条約に基づく国境(1951年) <p>P163日本の都道府県の統計</p> <ul style="list-style-type: none"> 面積には北方領土(国後島、択捉島、歯舞群島、色丹島の計5003km²)を含む。 | <p>P163</p> <ul style="list-style-type: none"> 面積には竹島(島根県、0.2km²)を含む。 | <p>P119</p> <ul style="list-style-type: none"> 尖閣諸島(石垣市)と記載 |
| 帝国 | 702 | 新詳高等地図 | <p>P105写真</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の北端 択捉島 <p>P105地図「北方領土の変遷」</p> <ul style="list-style-type: none"> 日露通好条約(1855年)、樺太・千島交換条約(1875年)、ポーツマス条約(1905年)、サンフランシスコ平和条約(1951年)によるに基づく国境 <p>P105～106地図「日本の位置とまわりの国々」</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の領域として北方領土を示し、日本の北端として北緯45° 33′ と記載 <ul style="list-style-type: none"> ウルップ島からシュムシュ島までの地域はかつて日本が領有していたが、現在は帰属が未定になっている。 <p>P134地図「千島列島」</p> <ul style="list-style-type: none"> ウルップ島からシュムシュ島までの地域はかつて日本が領有していたが、現在は帰属が未定になっている。 <p>P165日本のおもな島</p> <ul style="list-style-type: none"> 択捉島・国後島・色丹島を記載 <p>P175都道府県別統計</p> <ul style="list-style-type: none"> 面積の項の北海道には歯舞群島95km²、色丹島248km²、国後島1489km²、択捉島3167km²を含む。全国計にも含む。 | <p>P105地図、写真「竹島とその位置」</p> <ul style="list-style-type: none"> 竹島の写真と男島、女島の構成を図示 <p>P105～106地図「日本の位置とまわりの国々」</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の領域として竹島を示し、竹島(島根県)と記載 <p>P113地図「竹島」</p> <ul style="list-style-type: none"> 竹島だけを取り上げた地図 竹島(隠岐の島町)と記載 <p>P165日本のおもな島</p> <ul style="list-style-type: none"> 竹島を記載 <p>P175都道府県別統計</p> <ul style="list-style-type: none"> 面積の項の島根県には竹島0.2km²を含む。全国計にも含む。 | <p>P105地図、写真「尖閣諸島とその位置」</p> <ul style="list-style-type: none"> 尖閣諸島の写真と、魚釣島、南小島、北小島、大正島の構成を図示 <p>P105～106地図「日本の位置とまわりの国々」</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の領域として尖閣諸島を示し、尖閣諸島(沖縄県)と記載 |

「別紙2-3」 【我が国の領域をめぐる問題の扱い】（地図）

| 発行者 | 教科書番号 | 教科書名 | 北方領土に関する記述の概要 | 竹島に関する記述の概要 | 尖閣諸島 その他 |
|-----|-------|--------|---|--|--|
| 帝国 | 703 | 標準高等地図 | <p>P112地図「択捉島」「千島列島」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本固有の領土。国後島、択捉島、色丹島、歯舞群島。1945年にソ連に占領され、現在もロシアの占領下にある。 ・ウルップ島からシュムシュ島までの地域はかつて日本が領有していたが、現在は帰属が未定になっている。 <p>P155日本のおもな島</p> <ul style="list-style-type: none"> ・択捉島・国後島を記載 <p>P156都道府県別統計</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面積の項の北海道には歯舞群島95km²、色丹島248km²、国後島1489km²、択捉島3167km²を含む。全国計にも含む。 <p>P170地図「都道府県」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道の一部として北方領土を図示 <p>P172地図「日本の領土とそのまわりの国々」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の領域として北方領土を示し、日本の北端として北緯45° 33′ と記載 <p>P172地図「北方領土の変遷」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日露通好条約(1855年)、樺太・千島交換条約(1875年)、ポーツマス条約(1905年)、サンフランシスコ平和条約(1951年)によるに基づく国境 | <p>P12地図「東アジア」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島根県隠岐の島町に属し、二つの小島と岩礁からなる。韓国が不法に占拠している。 <p>P156都道府県別統計</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面積の項の島根県には竹島0.2km²を含む。全国計にも含む。 <p>P170地図「都道府県」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島根県の一部として竹島を図示 <p>P172地図「竹島周辺」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹島をめぐる動きの年表 | <p>P12地図「東アジア」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県石垣市に属し、5つの小島と岩礁からなる。中国と台湾当局が領有を主張している。 <p>P84地図「尖閣諸島」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚釣島 尖閣諸島にある無人島。明治時代にはかつお節工場などが操業し、200名以上の住人が暮らしていた。 <p>P170地図「都道府県」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県の一部として尖閣諸島を図示 <p>P172地図「尖閣諸島」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・尖閣諸島をめぐる動きの年表 |
| 二宮 | 704 | 高等地図帳 | <p>P82地図「日本の位置」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の領域として北方領土を示し、日本の北端としてカモイワッカ岬の緯度経度と写真を記載 <p>P83地図「日本の行政区分」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北方領土は根室振興局に所属 <p>P131日本のおもな島</p> <ul style="list-style-type: none"> ・択捉島・国後島を記載 <p>P138世界の国一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面積および人口密度計算に用いた面積は、北方領土および竹島を含む。 <p>P142日本の統計</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道の面積には北方領土を含み、島根県の面積には竹島を含む。 ・全国の人口密度は、北方領土5003.06km²、竹島0.20km²、尖閣諸島5.53km²の面積を含む。 | <p>P82地図「日本の位置」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の領域として竹島を図示 <p>P83地図「日本の行政区分」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島根県の一部として図示 <p>P138世界の国一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面積および人口密度計算に用いた面積は、北方領土および竹島を含む。 <p>P142日本の統計</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道の面積には北方領土を含み、島根県の面積には竹島を含む。 ・全国の人口密度は、北方領土5003.06km²、竹島0.20km²、尖閣諸島5.53km²の面積を含む。 | <p>P82地図「日本の位置」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の領域として尖閣諸島を図示 <p>P83地図「日本の行政区分」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県の一部として図示 <p>P142日本の統計</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国の人口密度は、北方領土5003.06km²、竹島0.20km²、尖閣諸島5.53km²の面積を含む。 |

「別紙2-3」 【我が国の領域をめぐる問題の扱い】（地図）

| 発行者 | 教科書番号 | 教科書名 | 北方領土に関する記述の概要 | 竹島に関する記述の概要 | 尖閣諸島 その他 |
|-----|-------|---------------|---|---|---|
| 二宮 | 705 | 詳解現代地図 最新版 | <p>P105地図「日本の位置」 ・日本の領域として北方領土を示し、日本の北端としてカモイワッカ岬の緯度経度と写真を記載 P106地図 ・択捉島(カモイワッカ岬)の地理院地図 P136北方領土問題 ・第二次世界大戦で日本が敗れた結果、発生した日本の北辺の領土に関する問題。択捉島・国後島・色丹島・歯舞群島は第二次世界大戦後事実上ソビエト連邦(現ロシア連邦)に占領されているが、日本の固有の領土であり、日本は強く返還を要求している。 P136地図「日露通好条約」 ・1865年(安政元年)伊豆下田において「日露通好条約」が締結され、日露両国の国界が、択捉島と得撫島の間に決められた。樺太は今まで通り国界を定めず、両国民混住の地とされた。 P136地図「樺太千島交換条約」 ・1875年(明治8年)日本は樺太千島交換条約を結び、樺太を放棄する代償として、千島列島を譲渡された。この条約では譲渡される島々の名を列挙しているが、択捉島以南の北方四島は含まれていない。 P136地図「ポーツマス条約」 ・1905年(明治38年)日露戦争終了後にポーツマス条約締結。北緯50度以南のサハリン南部(南樺太)が日本の領土となる。 P136地図「サンフランシスコ平和条約」 ・1951年(昭和26年)日本は「サンフランシスコ平和条約」に調印。日本固有の領土である北方四島を除く、千島列島と南樺太の権利・請求権を放棄したが、ソ連は同条約のアメリカの原案と対立し調印せず。日ソ間での同地域の帰属問題は未決着 P149地図「日本の行政区分」 ・北方領土は根室振興局に所属 P155日本のおもな島 ・択捉島・国後島を記載 P161世界の国一覧 ・面積および人口密度計算に用いた面積は、北方領土および竹島を含む。 P165日本の統計 ・北海道の面積には北方領土を含み、島根県の面積には竹島を含む。 ・全国の人口密度は、北方領土5003.06km²、竹島0.20km²、尖閣諸島5.53km²の面積を含む。</p> | <p>P105地図「日本の位置」 ・日本の領域として竹島を図示 P106地図、写真「竹島」 ・竹島の写真と男島、女島の構成を図示 ・竹島は、日本固有の領土であり、韓国が占拠していることに日本政府は講義している。 P149地図「日本の行政区分」 ・島根県の一部として図示 P161世界の国一覧 ・面積および人口密度計算に用いた面積は、北方領土および竹島を含む。 P165日本の統計 ・北海道の面積には北方領土を含み、島根県の面積には竹島を含む。 ・全国の人口密度は、北方領土5003.06km²、竹島0.20km²、尖閣諸島5.53km²の面積を含む。</p> | <p>P105地図「日本の位置」 ・日本の領域として尖閣諸島を図示 P106地図、写真「尖閣諸島」 ・尖閣諸島の写真と、魚釣島、南小島、北小島、大正島の構成を図示 ・尖閣諸島は、中国が領有権を主張しているが、日本固有の領土であり、有効的に支配していて領有権問題は存在しない。 P149地図「日本の行政区分」 ・沖縄県の一部として図示 P165日本の統計 ・全国の人口密度は、北方領土5003.06km²、竹島0.20km²、尖閣諸島5.53km²の面積を含む。</p> |

「別紙2-3」 【我が国の領域をめぐる問題の扱い】（地図）

| 発行者 | 教科書番号 | 教科書名 | 北方領土に関する記述の概要 | 竹島に関する記述の概要 | 尖閣諸島 その他 |
|-----|-------|-------|--|--|--|
| 二宮 | 706 | 基本地図帳 | <p>P3地図「日本の都道府県」 ・北方領土は根室振興局に所属 P73地図「日本の位置」 ・日本の領域として北方領土を示し、日本の北端としてカモイワツカ岬の緯度経度と写真を記載 P137日本のおもな島 ・択捉島・国後島・色丹島を記載 P143世界の国一覧 ・面積および人口密度計算に用いた面積は、北方領土および竹島を含む。 P147日本の統計 ・北海道の面積には北方領土を含み、島根県の面積には竹島を含む。 ・全国の人口密度は、北方領土5003.06km²、竹島0.20km²、尖閣諸島5.53km²の面積を含む。</p> | <p>P3地図「日本の都道府県」 ・島根県の一部として図示 P73地図「日本の位置」 ・日本の領域として竹島を図示 P78地図、写真「竹島」 ・竹島の写真と男島、女島の構成を図示 ・島根県 竹島(隠岐の島町)と記載 P143世界の国一覧 ・面積および人口密度計算に用いた面積は、北方領土および竹島を含む。 P147日本の統計 ・北海道の面積には北方領土を含み、島根県の面積には竹島を含む。 ・全国の人口密度は、北方領土5003.06km²、竹島0.20km²、尖閣諸島5.53km²の面積を含む。</p> | <p>P3地図「日本の都道府県」 ・沖縄県の一部として図示 P73地図「日本の位置」 ・日本の領域として尖閣諸島を図示 P78地図、写真「尖閣諸島」 ・尖閣諸島の写真と、魚釣島、南小島、北小島、大正島の構成を図示 P147日本の統計 ・全国の人口密度は、北方領土5003.06km²、竹島0.20km²、尖閣諸島5.53km²の面積を含む。</p> |

※ 我が国の領域をめぐる問題として、ここでは「北方領土」及び「竹島」に関わる記述の概要について調査した。

「その他」については、「北方領土」及び「竹島」以外で、我が国の領域をめぐる問題の扱いについて、特記すべき事項があれば記載している。

「別紙2-4」 【国旗・国歌の扱い】（地図）

| 発行者 | 教科書 番号 | 教科書名 | 扱いの 有無 | 扱い方 (本文・コラム・写真) | 取り上げている項目 | 記述の概要 |
|-----|-----------|---------------|-----------|----------------------------|------------------------------|--|
| 東書 | 701 | 新高等地図 | 有 | P4～6地図「世界の国々」 | ・世界の国々の国旗 | ・世界の国々の国旗が記載されており、アジアの国々の中で紹介 |
| 帝国 | 702 | 新詳高等地図 | 有 | P1～2地図「世界の国々」 | ・おもな国の国旗 | ・おもな国の国旗が記載されており、アジアの国々の中で紹介 |
| 帝国 | 703 | 標準高等地図 | 有 | P1～3見開き地図「世界の国々」 P148本文 | ・世界の国々の国旗 ・アジアのおもな国の国旗と概要 | ・世界の国々の国旗が記載されており、その他のアジアの国々の中で紹介 ・国旗「日の丸」「日章旗」ともいわれ、太陽を象徴したもの。民間では明治の初めから使用。 |
| 二宮 | 704 | 高等地図帳 | 無 | | | |
| 二宮 | 705 | 詳解現代地図 最新版 | 無 | | | |
| 二宮 | 706 | 基本地図帳 | 有 | P10本文 | 世界の国々基本データ | 世界の国々の基本データと国旗が記載されており、アジアの国々の中で紹介 |

「別紙2-5」【北朝鮮による拉致問題の扱い】(地図)

| 発行者 | 教科書 番号 | 教科書名 | 扱いの 有無 | 扱い方 (本文・コラム・写真) | 取り上げている項目 | 記述の概要 |
|-----|-----------|---------------|-----------|--------------------|-----------|-------|
| 東書 | 701 | 新高等地図 | 無 | | | |
| 帝国 | 702 | 新詳高等地図 | 無 | | | |
| 帝国 | 703 | 標準高等地図 | 無 | | | |
| 二宮 | 704 | 高等地図帳 | 無 | | | |
| 二宮 | 705 | 詳解現代地図 最新版 | 無 | | | |
| 二宮 | 706 | 基本地図帳 | 無 | | | |

「別紙2-6」 【防災や自然災害の扱い】（地図）

| 発行者 | 教科書番号 | 教科書名 | 扱いの有無 | 扱い方 (本文・コラム・写真) | 取り上げている項目 | 記述の概要 |
|-----|-------|---------------|-------|--|--|---|
| 東書 | 701 | 新高等地図 | 有 | P88(写真) P187～188(地図、写真) P190～191(地図、写真) | ・北アメリカの年降水量 ・新旧の地形図から見る自然災害と防災 ・日本の自然災害 | ・ハリケーンにより浸水した町 ・干ばつで枯れたトウモロコシ ・雲仙岳噴火記録 ・江戸時代の噴火に伴う山体の崩落跡 ・水無川の砂防ダム、堤防建設 ・火山噴火(御嶽山)、地震(阪神・淡路大震災)、洪水(令和元年台風19号)、土砂災害(平成26年8月豪雨)、津波(東日本大震災)、雪害(平成29～30年の大雪) |
| 帝国 | 702 | 新詳高等地図 | 有 | P48(写真) P78(写真) P157(写真) P158(写真) P158(グラフ) | ・ヨーロッパ おもな都市の気温と降水量 ・北アメリカ おもな都市の気温と降水量 ・地震と津波による被害 ・津波への備え ・令和元年台風19号による浸水の被害 ・世界の自然災害 | ・高潮で浸水したヴェネツィア ・住宅を襲う竜巻 ・名取市閑上地区の津波被害 ・避難タワー ・浸水した北陸新幹線の車両基地 ・災害被害額の地域別内訳 |
| 帝国 | 703 | 標準高等地図 | 有 | P14(写真) P21(本文) P40(写真) P66(写真) P113(写真) P117(写真) P121～122(写真) P125～126(コラム、写真) | ・中国の鳥瞰図 ・東南アジア ・ヨーロッパの鳥瞰図 ・北アメリカの鳥瞰図 ・地形 ・世界の地形 ・気候 ・日本の自然災害と防災 | ・地震の遺構を訪れる人々 ・スマトラ沖地震 ・高潮で浸水したヴェネツィア ・住宅を襲う竜巻 ・桜島の噴火、キラウエア火山の噴火 ・地震によって傾いた建物 ・アメリカ南東部を襲うハリケーン、台風の風で倒れた電柱、南西季節風による洪水のようす、強い寒気と北西季節風による大雪、干ばつのようす ・地震により横にずれた断層、直下型地震により崩れたビル、浸水した新幹線車両、堤防を超える津波、1926年9月の豪雨による洪水や土石流の被害を記した碑、豪雨による土砂災害 |
| 二宮 | 704 | 高等地図帳 | 無 | | | |
| 二宮 | 705 | 詳解現代地図 最新版 | 有 | P13(写真) P151～152(写真) | ・自然災害 ・日本主題図 | ・メキシコシティでの地震による被害、インドネシアの洪水による浸水、イタリア・エトナ山の噴火 ・震災から約1年後のようす、三陸鉄道と津波記念碑 ・台風による関西国際空港の高潮被害、土石流による被害、水害対策・輪中地域の水屋、水害対策・首都圏外郭放水路、水害への注意を促す標識 ・西日本豪雨の被害 |
| 二宮 | 706 | 基本地図帳 | 有 | P111(写真、表) P112(写真、イラスト) P164(写真、グラフ、表) | ・日本の地形と災害 ・日本の気候と災害 ・世界の自然災害 | ・火山(新燃岳)の噴火、阪神大震災の被害、保存された野島断層、東日本大震災から1年5か月後鳥越駅、復旧した三陸鉄道と鳥越駅、太平洋側東北地方三県への被害状況 ・台風による豪雨で決壊した千曲川流域、西日本豪雨の被害、水害対策・輪中地域の水屋、水害対策・首都圏外郭放水路、土石流による被害、土砂災害の類型 ・メキシコシティでの地震による被害、インドネシアの洪水による浸水、イタリア・エトナ山の噴火、世界で起きた自然災害件数、世界の地震・津波による被害、世界の熱帯低気圧による被害 |

「別紙2-7」 【一次エネルギー及び再生可能エネルギーの扱い】（地図）

| 発行者 | 教科書番号 | 教科書名 | 扱いの有無 | 扱い方 (本文・コラム・写真) | 取り上げている項目 | 記述の概要 |
|-----|-------|--------|-------|--|---|---|
| 東書 | 701 | 新高等地図 | 有 | P28主題図 P33主題図 P39主題図 P56主題図 P74主題図 P84主題図、写真 P96主題図 P102主題図 P110主題図 P156統計資料 | ・東アジア主題図 ・東南アジア主題図 ・南アジア主題図 ・アフリカ主題図 ・ヨーロッパ主題図 ・北ユーラシア主題図 ・北アメリカ主題図 ・南アメリカ主題図 ・オセアニア主題図 ・統計資料 | ・東アジアの鉱工業、中国の開発構想(一帯一路) ・鉱工業と日本企業の進出 ・鉱工業 ・資源分布 ・ロシアとその周辺諸国の鉱工業、資源開発が進むロシア、天然ガスの開発が進むロシア ・北アメリカとメキシコの鉱工業 ・南アメリカの鉱工業 ・オーストラリアの鉱工業、ニュージーランドの産業 ・世界の主な資源・エネルギー、工業の統計 |
| 帝国 | 702 | 新詳高等地図 | 有 | P18主題図 P27主題図 P28主題図 P30主題図 P37主題図 P44主題図 P64主題図 P72主題図 P86主題図 P90主題図 P95主題図 P100主題図 P149主題図 P150主題図、グラフ P160主題図 P174統計資料 | ・中国資料図 ・東南アジア資料図 ・インド ・中東要部 ・アフリカ南部、アフリカ資料図 ・ヨーロッパ資料図 ・ロシア・ロシア周辺諸国資料図 ・北アメリカ資料図 ・中央アメリカ ・南アメリカ資料図 ・オセアニア資料図 ・資源・エネルギー・鉱工業・貿易 ・日本の資料図 ・統計資料 | ・鉱工業 ・東南アジアの鉱工業 ・ベトナムの産業 ・鉱工業の分布と工業生産額が多い地域 ・西アジアの産油国 ・アフリカの鉱工業 ・ヨーロッパの鉱工業、ヨーロッパの電力 ・ロシア連邦と周辺諸国の鉱業 ・鉱工業、バイオエタノールの生産、シェール層の分布とシェールガス生産 ・中央アメリカの産業 ・南アメリカの鉱工業 ・オーストラリア・ニュージーランドの鉱工業 ・エネルギー資源の生産と消費、原油・石炭・天然ガスの生産と消費 ・電力、おもな国の電力源 ・注目される新たなエネルギー、おもな発電所の分布 ・エネルギー・鉱工業 |
| 帝国 | 703 | 標準高等地図 | 有 | P135～136主題図、グラフ、写真 | ・世界と日本の資源・エネルギー問題 | ・一人当たり一次エネルギー消費量とおもな国・地域のエネルギー消費量、原油・石炭・天然ガスの生産と消費、エネルギー資源の分布と移動、世界のエネルギー消費の移り変わり ・世界の原子力発電、おもな国の発電の内訳 ・日本の発電所の分布、スマートシティ、発電量の推移、太陽光発電の国別割合 |
| 二宮 | 704 | 高等地図帳 | 有 | P125主題図・グラフ P126主題図 P127主題図 P140統計資料 | ・資源・エネルギー工業 ・農牧水産業・鉱工業の統計 | ・石炭・石油・天然ガス・ウラン産地とエネルギー供給 ・日本の原油の輸入先 ・中国の鉱工業、東南・南アジアの鉱工業 ・ヨーロッパの鉱工業、アメリカ・カナダの鉱工業、オーストラリアの鉱業 ・資源・エネルギー |

「別紙2-7」 【一次エネルギー及び再生可能エネルギーの扱い】（地図）

| 発行者 | 教科書番号 | 教科書名 | 扱いの有無 | 扱い方 (本文・コラム・写真) | 取り上げている項目 | 記述の概要 |
|-----|-------|---------------|-------|---|---|---|
| 二宮 | 705 | 詳解現代地図 最新版 | 有 | P30主題図 P39主題図 P43主題図 P47主題図 P48主題図・グラフ P53主題図・グラフ P70主題図 P77主題図 P78主題図 P90主題図・グラフ P92主題図 P95主題図・グラフ P96主題図 P102主題図 P143主題図・グラフ P153主題図・グラフ P163統計資料 | <ul style="list-style-type: none"> ・中国主題図 ・東南アジア主題図 ・南アジア主題図 ・地図で読み解く地域 カフカス地方・カスピ海周辺 ・地図で読み解く地域 ペルシア湾周辺の石油資源 ・アフリカ中・南部 ・ヨーロッパ主題図 ・ロシア主題図 ・北アメリカ主題図 ・中央アメリカ ・南アメリカ中部 ・オーストラリア東部 ・資源エネルギー ・日本主題図 ・農林水産・鉱工業の統計 | <ul style="list-style-type: none"> ・中国の鉱業、原油の算出、石炭の算出 ・東南アジアの鉱工業 ・南アジアの鉱工業 ・黒海・カスピ海周辺の油田・ガス田 ・ペルシア湾周辺、油田分布とGDP ・アフリカの資源 ・ヨーロッパの鉱工業、北海の油田・天然ガス田 ・ロシアと周辺諸国の鉱工業、極東地域の貿易と油田開発 ・サハリンの油田開発とパイプライン ・アメリカ・カナダの鉱工業、アメリカの原油の産出・消費・輸入、おもな国際石油会社の売上高 ・シェールガス・シェールオイルの分布、世界の天然ガス産出量、アメリカの天然ガス・シェールガス産出量 ・中央アメリカの農牧業・鉱工業 ・ブラジルのバイオ燃料、ブラジルの燃料別自動車生産台数の推移、ブラジルのガソリン料金表 ・ブラジル沖の海底油田、南アメリカの鉱工業 ・オセアニアの鉱工業、ニュージーランドの再生可能エネルギー ・石炭・石油・天然ガス・ウラン産地とエネルギー供給、原油・天然ガス・石炭の産出量、消費量、一次エネルギー消費構成、電力、再生可能エネルギー ・おもな発電所 ・資源エネルギー |
| 二宮 | 706 | 基本地図帳 | 有 | P34主題図 P110主題図 P129主題図・グラフ P130主題図 P146統計資料 | <ul style="list-style-type: none"> ・地図で読み解く地域 カフカス地方・カスピ海周辺 ・日本の産業 ・資源・エネルギー問題 ・いろいろ世界統計 | <ul style="list-style-type: none"> ・黒海・カスピ海周辺の油田・ガス田 ・おもな発電所 ・世界の原油・石炭・天然ガス・ウランの産地とエネルギー供給、電源別発電量の構成比、風力発電、太陽光発電、地熱発電 ・アメリカの鉱産資源と工業、シェールガス・シェールオイルの分布 ・資源とエネルギーに関する統計 |

「別紙2-8 【持続可能な社会づくりの扱い】（地図）」

| 発行者 | 教科書番号 | 教科書名 | 扱いの有無 | 扱い方 (本文・コラム・写真) | 取り上げている項目 | 記述の概要 |
|-----|-------|--------|-------|---|--|---|
| 東書 | 701 | 新高等地図 | 有 | P162コラム | ・SDGsとは | <ul style="list-style-type: none"> ・2000年の国連ミレニアムサミットで、ミレニアム開発目標(MDGs)の採択 ・MDGsの後継として、2015年国連サミットで持続可能な開発目標(SDGs)の採択 ・MDGsが発展途上国の目標だったのに対し、SDGsは全ての国の目標 ・2030年までの間に達成すべき17の目標と169のターゲット |
| 帝国 | 702 | 新詳高等地図 | 有 | P140コラム(課題) P145コラム(課題) P146コラム(課題) P147コラム(課題) P149コラム(課題) P151コラム(課題) P152コラム(課題) P153コラム(課題) P159コラム(課題) | <ul style="list-style-type: none"> ・地形・集落 ・環境問題 ・農業・林業・水産業 ・資源・エネルギー・鉱工業・貿易 ・人口・食糧問題 ・言語・宗教・難民 ・日本の資料図 | <ul style="list-style-type: none"> ・気温の上昇で山岳氷河の融解が進むと、どのような自然災害に襲われる危険性があるか。 ・生物多様性の危機はどうして起こるのか。海や陸の豊かさを守るにはどうしたらよいか。 ・二酸化炭素排出量の地域別変化 ・気候変動に具体的な対策を取らないと、世界の平均気温や気候はどのような影響があるか。 ・穀物の自給率が100%未満の国は砂漠地帯以外ではどのようなところに多いか。 ・一人当たりのエネルギー消費量が2000kgより多い国はどのような国か。 ・持続可能なエネルギーを利用するには、そのような転換が必要か。 ・一人当たりのGNIに対して、都市人口率が高い地域はどこか。 ・居住環境にどのような課題があるか。 ・地下水と湖水・河川水の割合は何%か。 ・一人当たりの再生可能な年間水資源量が、水不足の段階にある国はどのような国か。 ・アフリカにおいて飢餓をゼロにするための課題を考えよう。またその理由を考えよう。 ・各地の紛争や対立にはどのような原因があるか。 ・平和な社会をつくるためにはどうしたらよいか考えよう。 ・住み続けられるまちづくりをするために日本の高齢社会の状況を把握しよう。 |
| 帝国 | 703 | 標準高等地図 | 有 | P4コラム P116コラム(課題) P127コラム(課題) P130コラム(課題) P134コラム(課題) P135コラム(課題) P137コラム(課題) P139コラム(課題) P141コラム(課題) P143コラム(課題) P146コラム(課題) P155～156統計資料 | <ul style="list-style-type: none"> ・地図と地理情報システム(GIS)・SDGs(持続可能な開発目標) ・地形 ・地球環境問題 ・食文化と食料問題 ・世界と日本の鉱工業のうごき ・世界と日本の資源・エネルギー問題 ・世界経済の規模と貿易の進展 ・世界経済の成長と地域経済統合 ・世界と日本の人口問題 ・世界の多様な言語・宗教の現状 ・交通・通信の発達と世界・日本の観光 ・持続可能な社会を考える統計 | <ul style="list-style-type: none"> ・SDGs(持続可能な開発目標)の17の目標がイラストで説明 ・氷河湖拡大による影響を軽減するための取り組みを考えよう。 ・二酸化炭素排出はどのような国、どのような活動で多いのか。 ・二酸化炭素削減のためどのような取り組みが必要か。 ・栄養不足人口の割合が高い地域に共通する課題を調べ、世界の栄養不足人口を減らすにはどのようなことが必要か。 ・ハイテク産業による輸出や研究開発従業者数から読み取れる特徴とその問題点を考えよう。 ・すべての国の研究開発を促進する方策を考えよう。 ・一人当たりエネルギー消費量が多い国・地域の課題を考えよう。 ・すべての人に持続可能なエネルギーへのアクセスを確保するための取り組みを考えよう。 ・脱原発を推進する国と原発を推進する国それぞれの理由や背景を調べよう。 ・持続可能なエネルギーへの代替のためどのような対策が必要か。 ・格差拡大を防ぐためにできることは何か考えよう。 ・発展途上国の国民一人ひとりが所得を増やせるしくみを整えることがなぜ必要か考えよう。 ・世界の中で人口が特に集中しているのはどのような地域か。 ・人口集中によって発生する問題を改善し、持続可能な都市、居住環境を実現するために何が必要か考えよう。 ・民族や言語、宗教の違いを超えてすべての人の人権が尊重される社会づくりのためにどのような努力が必要か考えよう。 ・訪日外国人の急増の弊害の具体例をあげ、持続可能な観光のあり方について考えよう。 ・持続可能な社会を考える統計 |

「別紙2-8 【持続可能な社会づくりの扱い】（地図）」

| 発行者 | 教科書 番号 | 教科書名 | 扱いの 有無 | 扱い方 (本文・コラム・写真) | 取り上げている項目 | 記述の概要 |
|-----|-----------|---------------|-----------|---|------------------------------------|--|
| 二宮 | 704 | 高等地図帳 | 無 | | | |
| 二宮 | 705 | 詳解現代地図 最新版 | 有 | P138コラム(課題) P142コラム(課題) P147コラム(課題) | ・人口・村落・都市 ・農牧林水産業・食料問題 ・環境問題 | <ul style="list-style-type: none"> ・世界の人口増加地域、人口減少地域を地図上で確認しよう。 ・人口の増減による少子化や高齢化について考えてみよう。 ・世界の食料が不足している地域を地図で確認しよう。 ・米や小麦・とうもろこしの生産の分布と合わせて考えよう。 ・世界では気候変動によって生活環境にどのような変化があるのだろうか。 ・地球温暖化を例に、わたしたちの生活への影響を考えてみよう。 |
| 二宮 | 706 | 基本地図帳 | 無 | | | |

「別紙2-9」【オリンピック、パラリンピックの扱い】(地図)

| 発行者 | 教科書 番号 | 教科書名 | 扱いの 有無 | 扱い方 (本文・コラム・写真) | 取り上げている項目 | 記述の概要 |
|-----|-----------|---------------|-----------|---|--|---|
| 東書 | 701 | 新高等地図 | 有 | P23主題図 | ・ペキン(北京) | ・2008年北京オリンピック会場を図示 |
| 帝国 | 702 | 新詳高等地図 | 有 | P15主題図 P20グラフ P89主題図 P94主題図 P128主題図 | ・ペキン市中心部 ・進む経済成長と世界に与える影響 ・メキシコシティ ・リオデジャネイロ ・東京 | ・2008年北京オリンピック会場を図示 ・国内総生産の変化を示すグラフ中に2008年北京オリンピック開催 ・オリンピック競技場を図示 ・凡例でオリンピックのおもな競技場を図示 ・凡例で東京2020オリンピック・パラリンピックのおもな会場予定地を図示 |
| 帝国 | 703 | 標準高等地図 | 有 | P18主題図 P71主題図 P76主題図 P104地図 P107主題図 | ・ペキン市中心部 ・メキシコシティ ・リオデジャネイロ ・東京周辺 ・東京 | ・2008年北京オリンピック会場を図示 ・オリンピック競技場を図示 ・凡例でオリンピックのおもな競技場を図示 ・1964年、アジア初のオリンピック開催地。国内2度目となる夏季オリンピックを契機に再開発が進む。 ・凡例で東京2020オリンピック・パラリンピックのおもな会場予定地を図示 |
| 二宮 | 704 | 高等地図帳 | 無 | | | |
| 二宮 | 705 | 詳解現代地図 最新版 | 無 | | | |
| 二宮 | 706 | 基本地図帳 | 無 | P149事項索引 | ・オリンピック | ・予定を含む開催地・国一覧を記載 |

「別紙2-10」 【「成年年齢の18歳への引き下げ」の扱い】（公民）

| 発行者 | 教科書 番号 | 教科書名 | 扱いの 有無 | 扱い方 (本文・コラム・写真) | 取り上げている項目 | 記述の概要 |
|-----|-----------|---------------|-----------|--------------------|-----------|-------|
| 東書 | 701 | 新高等地図 | 無 | | | |
| 帝国 | 702 | 新詳高等地図 | 無 | | | |
| 帝国 | 703 | 標準高等地図 | 無 | | | |
| 二宮 | 704 | 高等地図帳 | 無 | | | |
| 二宮 | 705 | 詳解現代地図 最新版 | 無 | | | |
| 二宮 | 706 | 基本地図帳 | 無 | | | |

「別紙3」【(2) 構成上の工夫】(地図)

| 発行者 | 教科書番号 | 教科書名 | 構成上の工夫 |
|-----|-------|------------|--|
| 東書 | 701 | 新高等地図 | <ul style="list-style-type: none"> ・主題図は、基礎的な内容を網羅しつつ、現代的な諸課題も取り上げることで、生徒が課題意識をもち、当事者として課題を追究することができるようにしている。 ・全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザインされ、見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用している。 ・インターネットを活用した学習が効果的な部分には、デジタルマークを付し、白地図データをダウンロードしたりすることができるようにしている。 |
| 帝国 | 702 | 新詳高等地図 | <ul style="list-style-type: none"> ・世界各地の地域的課題を把握し、地図や資料を分析しながらその背景や影響について主体的に学びを深められるように特集ページが設けられている。 ・二次元コードやURLから学習を深めるコンテンツが見られるように工夫している。 |
| 帝国 | 703 | 標準高等地図 | <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ別資料図ページでは現代の諸課題に関して考えられる複数の図版を掲載し、「SDGsのヒント」で持続可能な社会の実現について主体的に考察できるようにしている。 ・二次元コードやURLから学習を深めるコンテンツが見られるようにしている。 |
| 二宮 | 704 | 高等地図帳 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会への興味や関心、社会参画への意識をもてるよう現代の諸課題などに関する主題図を取り上げている。 ・カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮し作成されている。 ・二次元コードから学習を深めるコンテンツを参照できるように工夫している。 |
| 二宮 | 705 | 詳解現代地図 最新版 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会への興味や関心、社会参画への意識をもてるよう人口・紛争・貿易・環境など今日の社会を現した内容の主題図を取り上げている。 ・カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮し作成されている。 ・二次元コードから学習を深めるコンテンツを参照できるように工夫している。 |
| 二宮 | 706 | 基本地図帳 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会への興味や関心、社会参画への意識をもてるよう人口・紛争・貿易・環境など今日の社会を現した内容の主題図を取り上げている。 ・カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮し作成されている。 ・二次元コードから学習を深めるコンテンツを参照できるように工夫している。 |

